

ワンメイク祭りに挑む！ Gazoo 86 BRZ レース



TRDラリーチャレンジin四国
過酷なグラベルラリー！！

いつも応援有り難うございます！

スポンサー各位

いつもお世話になっております。チームマネージャーの武居です。

平素より TEAM BRIDE をご支援頂き、ありがとうございます。

さて、先日行われました Gazoo 86 BRZ レース第4戦 SUGO、富士スピードウェイの様子そして TRD ラリーチャレンジの様子をお伝えします。



第4戦 富士スピードウェイ

またまた、富士スピードウェイでの開催となりました。

今年は富士スピードウェイラウンドが多いのです。

今回は、ワンメイク祭りと呼ばれて数々のワンメイクレースが開催される、隠れた人気を誇るレース。

プロ、アマチュア問わず、たくさんの車両が争うイベントとなりました。

なお、55号車は前回のクラッシュから無事修理を終えて、きれいな姿で復活しました！

やっぱり雨なのね・・・予選

予選はなんと、雨。

梅雨に入って雨が降る予想はついていましたが・・・金曜日からまさかの豪雨！

パドックがくるぶしまで水に浸かったり、サーキットに辿り着くまでに通行止めに遭遇したり、数々の困難を伴うレベル。

ですが、レースは無事開催されました。



今回は森山選手と久保選手が参戦しました。

片岡選手兼監督も、併催レースに参戦するためサーキット入りをしておりレースの合間にチームの応援に駆けつけてくれました。

予選1組に森山選手、2組に久保選手と珍しく別の組での走行。

森山選手は、雨足の強めな時間に予選となってしまったせいも、13位と少し元気のない位置です。

久保選手は、織戸選手、山野選手、蒲生選手という強者相手に予選7位と絶好調！

決勝は久保選手13番手、森山選手26番手スタートとなりました。

ですが、タイム的には決勝に期待できるタイム！

ここからどこまでポジションアップできるでしょうか？



BRIDE シートの調整



今回のレースでは、BRIDE からスタッフが駆けつけて 55 号車の森山選手のシート合わせが行われました。

森山選手が細身なせいもあったのか、シートがフィットせず体が動きがちだったため、体への負担が大きかったのです。

レース用のシートは、マシンとドライバーをがっちり結びつける大事な役割を持っています。

シートがフィットしないということは、マシンからのフィードバックも受けにくく、マシンの状態がわかりにくいのです。

そこで、ドライバーに話を聞きながらシートの幅を調整します。

ドライバーが座って合わない箇所を聞き出し、マットなどを入れて体をきちんとホールドするように調整していきます。

30 年以上続くシートメーカーならではの技術で、あっという間にシート合わせが完了！

森山選手が座り心地を確かめて、「ピッタリだ」と言っている姿を見て片岡選手が一言

「俺、もう 55 号車乗れないかも(笑)でも、僕の体がシートにフィットするから大丈夫かな?!」

…笑いどころ、なのかな?

やっぱり雨なのね・・・決勝



決勝の朝。

御殿場市内のホテルからはきれいな富士山を拝むことができました。「これはいい天気かなー? 梅雨の晴れ間かなー?」とおもいきや、サーキット近辺の天気予報はそうでもないとの予報…。

予報通り、小山町方面には黒い雲。

サーキットに近づくとつれて、霧と小雨が車のフロントガラスに当たり始める。

黒い雲、すなわちこれは「降る雲」。

うーん、やっぱり雨なのね…。

降るなら、どさっと降らないかなー…。

降らないなら、降らないでほしいなー。

などと思っていたら、どんどん近づく真黒な雲と雨柱…。

よし、降るなら降れー!!





決勝の進行直前、ドバーっと雨が降り出す。

お陰で、進行中のレースでもアクシデントが発生！

進行が遅れ、そのせいで Gazoo 86 BRZ レースの決勝もディレイ。

…なんとその間に、雨が止む。

また降りだす、の繰り返し。

なんだかんだで天気がコロコロと変わり出す。

グリッドに着く頃には、路面はセミウエットまでは濡れていないけれども、走っていれば乾く程度。

そして、空は相変わらずどんより…。

各車、レインタイヤで行くかノーマルタイヤで行くか、最後まで悩むものの、TEAM BRIDE はノーマルで

行くことを選択。

後は雨が降らない事を祈るのみとなりました。

決勝レースのスタート！

ウオータースクリーンも上がらず、ほぼドライに近い状態と判断。

タイヤのチョイスは間違っていなかった！

レースのスタートを制したのは、予選3番手スタートからホールシヨットを決めた織戸学選手。

1周目からほぼ独走状態！2'07秒台を連発する脅威のタイム！

ここで、スタート争いに飲み込まれてしまったのは、27号車久保選手。



久保選手も苦戦しつつも、レース後半になってタイムが上がり始め、7周目に2'10.229のベストタイムを叩き出す。

だが、先頭集団に行く織戸選手と谷口選手が2分7秒台という他車より4秒近く速いタイムでぶっちぎり、独壇場を作り上げていく。

やはり、今回も歯がたたない…。

結果、27号車久保選手は25位と順位を落としてしまったが無事完走。

55号車森山選手は、なんと最終的に11台抜きの15位でフィニッシュ。

ファイナルラップの最終コーナーで3位が入れ替わる、という今日一番の見せ場を作った今回の Gazoo 86BRZ レース。場内にいたお客さんも、レースを楽しんでくれたようです。



やっぱりボコボコなのね・・・



やはり今回も、激しいレースのお陰でマシンはあちこちボコボコに。27号車も新しい傷が増えてるし、55号車も、綺麗になったドアがまたしてもボコボコに…。

今回は自走不能な車輛などは出ませんでした、やはり他の車もボコボコに。

本当に、どんどん激しくなるなあ…このレース。

素敵な写真を頂きました

なお、第4戦富士ラウンドでは HN ゆき様よりカッコイイ走行写真の提供をしていただきました。

雨の中の写真撮影、ありがとうございました！



ブリッド☆ギャルズ えり&ナツ お疲れ様でした！



今回のレースで、ブリッドギャルズのえり&ナツコンビの出番はおしまいです。

慣れない衣装、初めてのレースクイーン、はじめてばかりの経験だったと思いますが、ふたりとも頑張ってくれました。Gazoo レディーのお姉さんにも、覚えてもらってたっくんいじってもらって(笑)

ファンの方にも、たくさんの写真を撮ってもらえました。ありがとうございました。

サーキット入り直前に電車が豪雨で止まったり、最後のラウンドなのにハプニング発生で大変だったけれども…お疲れ様でした！

TRD ラリーチャレンジ

TRD ラリーチャレンジは、四国は徳島に上陸。

TRDラリー初となるオールグラベルラリー。四国のJMRC中四国ラリー選手権 第2戦との併催となりました。

なんと、ちょっとコースを外れると崖！しかもコースの所々に落石も見られるという…

リタイヤは TRD ラリーで 4 台 (13%)、地区戦で 9 台 (23%) も…。

そんな難易度高！なこのステージ。ですが、ギャラリーも多くコースも走りがいがあったとのこと。



そんな中ちょっとしたハプニング！！

レキ(試走)に行く途中に、なんとシカと衝突！

双方大したダメージを受けずに済みましたが、ナンバーと心がベッコリ凹み…これもラリーならではのアクシデント。

結果はクラス 7 台中 4 位、総合 30 台中 6 位と、表彰台まであと一歩でした。

ですが、今回もクラッシュもなく無事に完走！できました

村木選手:

レキに向かう途中に飛出してきたシカと衝突！シカは無事でしたがナンバーが曲がり気分が凹みました。

SSは山側は落石！谷側は崖！のドキドキのコースでしたが集中して走れ無事完走できました。

佐々木選手:

苦手なグラベルコースをFRで走るとあってスタート前は成績よりも完走重視と考えていました。

しかし走り出してからドライバーはコースと車に合わせて攻めた走りをしてくれました。

上位には離されましたが大きく成績を落とさなかったのは良かったです。

次戦は 7 月 27 日に群馬県の嬭恋を舞台に開催されます。

全日本ラリーの中でも人気のあるモンレーとの併催。ライバルも多いと思います。

そんな中でどこまで輝けるか！乞うご期待！

鈴鹿、走ります！！

7月5～6日に、チームのホームグラウンドでもある鈴鹿サーキットで行われる「鈴鹿クラブマンレース」に、今年もTEAM BRIDEとして参戦することが決定しました。

森山選手、久保選手、見並選手、深谷選手、更に片岡選手！さらにさらにチームディレクターの富田、チームサポートの中村選手も走っちゃいますし、ブリッドギャルズのリーダーでもあり、育成ドライバーでもある小林真奈美も走ります！！

なんとチームブリッド、オールキャスト！！何が起こるかわからないっ♪

マネージャーも応援に向かいます！

以上、次回も頑張ります！！

さて、今回の報告は以上になります。

次戦もどうぞ、応援よろしくお願い致します。

※今回のレポート・リリースについてのお問い合わせは以下までお願い致します。

〒457-0845

愛知県名古屋市南区観音町 9-114

チーム BRIDE マネージメント事業部

担当 富田馨

Tel:(052)691-7670

E-mail:tomita@bride-jp.com